

**令和元年度**

**教育委員会の点検・評価報告書**

**(平成30年度対象)**

**矢板市教育委員会**

# 目 次

はじめに	1
<b>I 教育委員会の点検・評価の概要</b>	
1 目的	3
2 点検・評価の対象	3
3 点検・評価の構成	3
4 点検・評価の方法	3
5 外部評価委員	4
6 議会への報告及び公表	4
<b>II 教育委員会事務局の組織・事務分掌</b>	5
<b>III 平成28年度教育委員会定例会・臨時会開催状況</b>	6
<b>IV 施策の点検・評価一覧</b>	1 1
1 小中学校教育の充実	1 2
2 幼児養育の充実	1 8
3 まなびの広場の充実	1 9
4 市民力の実践	2 1
5 市民のつながりを強める	2 2
6 推進体制の充実	2 4
7 文化財の調査・保護・活用	2 5
8 市民文化の創造	2 7
9 スポーツ・レクリエーション活動の振興	2 9
10 青少年の健全育成	3 1
<b>資 料</b>	
矢板市教育行政事務点検評価委員会設置要綱	3 5

## はじめに

矢板市教育委員会は、第2次21世紀矢板市総合計画基本構想（平成23年度～平成32年度）に示した本市の特性である「市民力が盛んなまち」、「教育に力を入れるまち」に磨きをかけ、その特性を生かしたまちづくりを推進するため、矢板市教育行政基本方針に基づき、矢板市生涯学習推進計画四期計画を策定、教育行政の推進に取り組んでおります。

生涯学習の推進では、矢板市がめざす市民参画型生涯学習によるまちづくりの基本理念である「みんなが学びみんなでつくる魅力あふれるふるさと矢板」のもと、市民一人ひとりが生涯各期で学んだ成果を生かした活動を展開し、人と人、組織と組織などをつなぎ広げることによって、個々の生活の質を高め、個性と活気にあふれた“まち（地域社会）”づくりを実現するために、生涯学習館、矢板、泉、片岡公民館、図書館、文化会館などの各施設を拠点に、家庭教育、学校教育、社会教育の推進に向け各種事業に取り組んでおります。

また、学校教育の推進では、「子どものよさを伸ばし、ふるさとを愛する心と自ら学ぶ力を育てる教育の実践」を学校教育の指標に掲げ、市内の小中学校と家庭、学校、地域、関係機関が連携しながら、児童生徒の心身共に健全で生きる力を育む教育施策に取り組んでおります。

教育委員会が行う各種事業や施策については、矢板市教育行政基本方針に基づき、毎年、当該年度中に内部の評価・点検に加え、教育委員会や議会、区長会、家庭教育、文化、スポーツ、青少年等の団体の代表者や学識経験者等で組織する社会教育委員会、公民館運営審議会、図書館協議会の審議を経て次年度の施策を検討し、見直しや改善を行い、具体的な事業内容を計画し、教育要覧にまとめております。

一方、各種事業や施策の執行については、教育委員会事務局の局内会議を開催、事業の進捗状況や事業推進にあたっての問題課題を把握、情報の共有を行い、その都度、成果の評価・点検を行いながら、事業執行や事業改善、修正に努めております。合わせて、会議で出された重要事項などについては、毎月開催する教育委員会定例会で審議し、各種施策の展開を図り、教育行政の推進に努めております。

本報告書では、教育委員会が平成30年度に実施いたしました各種事業について、学識経験者の点検と評価をいただいた内容をまとめたものです。

この点検と評価を市民の皆様に公表し、ご意見等をお寄せいただき、次年度の事業改善、計画づくりに生かし、より充実した教育行政の推進に努めてまいりたいと考えております。

令和元年10月

矢板市教育委員会

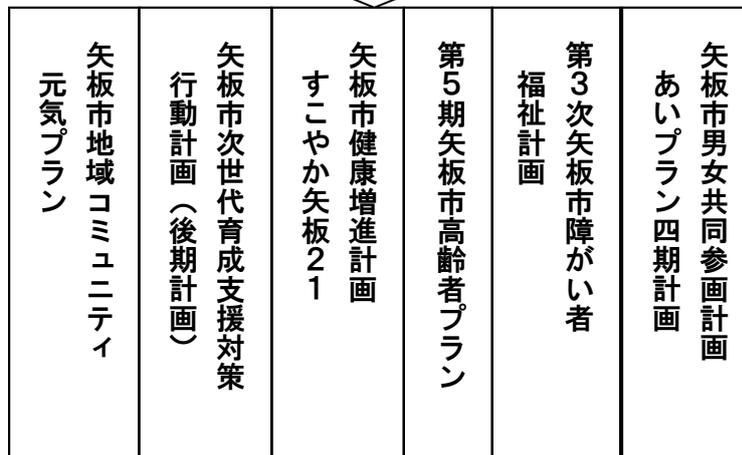
## 矢板市教育行政基本方針

矢板市教育委員会は、あらゆる機会を通じて常に学校教育・社会教育・家庭教育相互の連携と調和を図り、生涯にわたって個性・能力を伸ばし、自己教育力向上のために協力し、継続的な指導の計画を樹立し、矢板市民の理解と協力を得ながらその目的を達成すべく次の項目をかかげ、積極的に本市教育行政の推進を図るものである。

- 1 人間尊重の立場に立った豊かな人間性と生きる力を育てる学校教育の充実
- 2 心のふれあいと人と人、組織と組織がつながり合う社会教育の振興
- 3 高原山の自然を背景にしたうるおいのある芸術文化の振興と文化財保護活用の推進
- 4 健康で明るい一人スポーツの推進
- 5 家庭教育力の向上

### 計画の位置付け

第2次21世紀矢板市総合計画基本構想



矢板市生涯学習推進計画四期計画

矢板市教育行政基本方針

# I 教育委員会の点検・評価の概要

## 1 目的

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条の規定に基づき、矢板市教育委員会（以下「教育委員会」という。）の権限に属する事務の管理及び執行状況について点検・評価を行い、その結果を公表し、教育行政の適切で効果的な執行等を推進し、合わせて市民に対して矢板市の教育行政の取組について説明責任を図ることを目的としています。

### 地方教育行政の組織及び運営に関する法律抜粋(平成27年4月1日施行)

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務（同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

## 2 点検・評価の対象

(1) 平成30年度教育委員会活動状況

(2) 矢板市教育行政基本方針に基づき、教育委員会が実施した学校教育の振興、生涯学習・社会教育の振興、芸術文化の振興、文化財の保護活用、スポーツ振興に関する平成30年度の各種施策のうち具体的な事務事業の主なもの。

## 3 点検・評価の構成

矢板市教育行政基本方針に基づく施策体系の視点ごとに次のとおり構成しています。

(1) **事業の目的**／施策の主なものについて目的を掲載

(2) **施策の対象者**／施策の対象者を掲載

(3) **今年度の目標**／施策の主なものについて目標を掲載

(4) **施策内容**／施策の主なものについて実施状況・実施値等を記載

(5) **課題**／施策内容に基づき課題を掲載

## 4 点検・評価の方法

(1) **自己評価**／各主管課による自己評価を実施

(2) **委員評価**／評価委員から評価と意見の聴取

## 5 外部評価委員(学識経験者)

「矢板市教育行政点検評価委員会設置要綱」に基づき、学校教育、社会教育等教育行政に識見を有する評価委員を教育委員会が委嘱します。

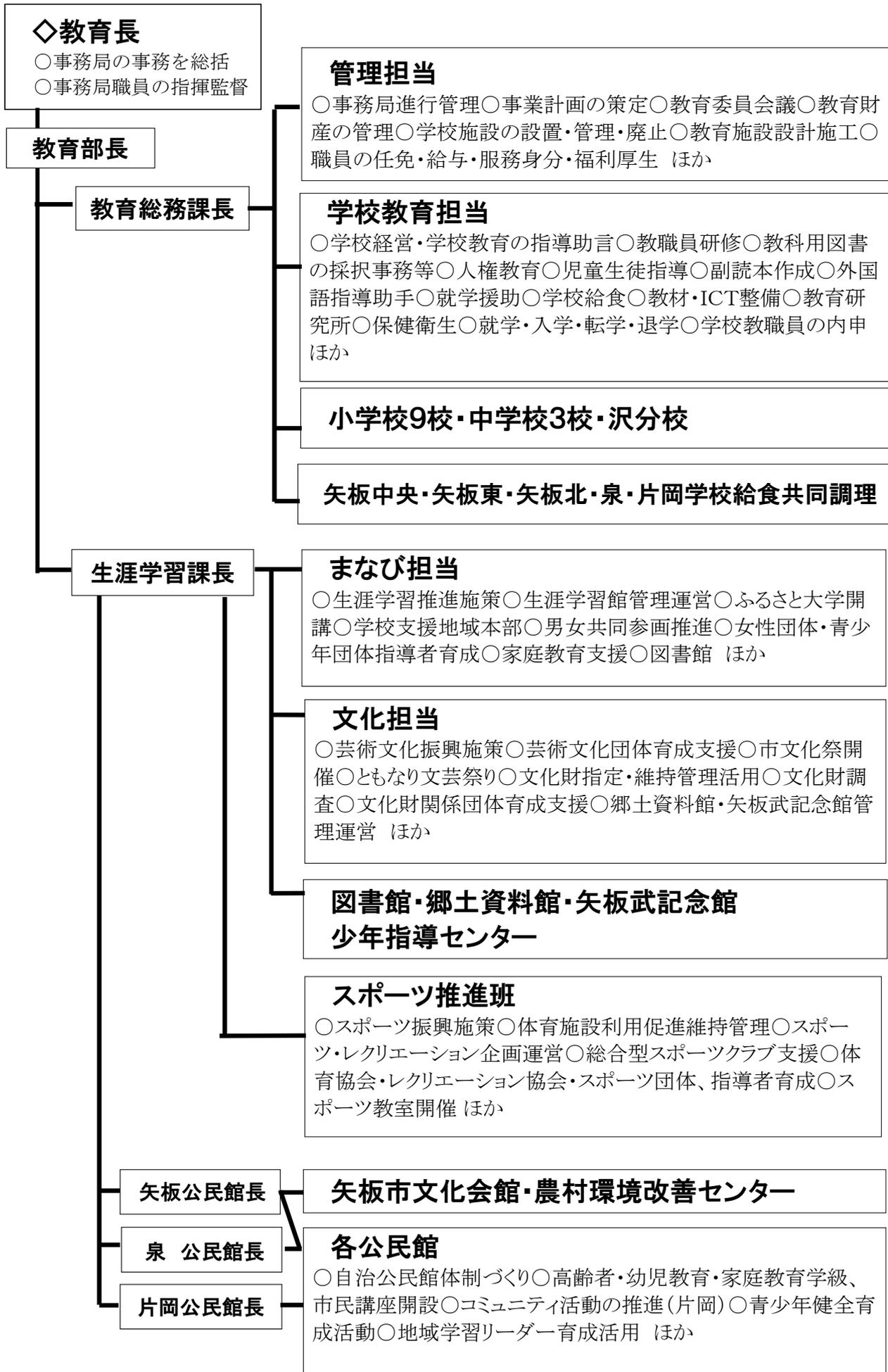
### <評価委員>

No.	評 価 委 員	職 名
1	中村 恵子	学識経験者 (元 矢板市小中学校長会長)
2	齋藤 典子	学識経験者 (矢板市地域コミュニティづくり推進会議委員)
3	大島 広一	学識経験者 (元 矢板中学校 P T A 会長)

## 6 議会への報告及び公表

矢板市議会に報告書を提出するとともに矢板市公式ホームページに掲載し公表いたします。

## Ⅱ 教育委員会事務局の組織・事務分掌



### Ⅲ 平成30年度教育委員会定例会・臨時会開催状況

日時・会場	内 容	備 考
定例会 4月18日(水) 午後3時 生涯学習館 2階 研修室(2)	報告事項 (1) 中学校卒業生進路状況について (2) 事業の後援・共催について 議 事 (1) 学区外学校就学許可願について (2) 区域外就学承諾願について (3) 矢板市教育行政基本方針について (4) 矢板市人権教育基本方針について (5) 矢板市立小中学校適正配置検討委員会設置要綱の制定について	委 員 5 課 長 1 班 長 1 公 民 館 長 3 課 長 補 佐 1 指 導 主 事 3
定例会 5月15日(火) 午後3時 生涯学習館 2階 研修室(2)	報告事項 (1) 長欠児童生徒の推移について (2) 漢検・数検自主学習講座について (3) 人権教育総合推進地域事業について (4) 「ともなり学習教室」について (5) 矢板市男女共同参画計画あいプランの策定について (6) 事業の後援について 議 事 (1) 学区外就学許可願について (2) 区域外就学承諾願について (3) 矢板市特色のある学校づくり推進事業の申請状況について	委 員 4 部 長 兼 課 長 1 課 長 1 班 長 1 公 民 館 長 3 指 導 主 事 3
定例会 6月13日(水) 午後3時 生涯学習館 2階 研修室(2)	報告事項 (1) 第351回矢板市議会定例会について (2) 平成30年度要保護準要保護児童生徒認定について (3) 外国語教育について (4) 矢板市特色のある学校づくり推進事業の申請状況について (5) 社会教育委員の委嘱について (6) 図書館協議会委員の委嘱について (7) 日本遺産の認定について (8) 事業の後援・共催について (9) その他 ・ともなり学習教室の実施状況・漢検数検自主学習講座実施状況について ・英語DVD製作の発表について ・タブレット導入について 議 事 (1) 「矢板市立小中学校の適正規模及び適正配置」の諮問の提出について (2) 区域外就学承諾願について	委 員 3 部 長 兼 課 長 1 課 長 1 班 長 1 公 民 館 長 3 指 導 主 事 1

### Ⅲ 平成30年度教育委員会定例会・臨時会開催状況

日時・会場	内 容	備 考
定例会 7月17日(火) 午後3時 生涯学習館 2階 研修室(2)	報告事項 (1) 矢板市立小中学校適正配置検討委員会(第1回・第2回)について (2) 夏季休業に向けた児童・生徒指導について (3) 中学生海外派遣事業について (4) 事業の後援について (5) その他 ・夏だ! さあ、サマーキャンプ2018について ・市制60周年記念事業栃木ゴールデンブレース公式戦の開催について 議 事 (1) 平成31年度使用小中学校用教科用図書の採択について (2) 平成31年度使用中学校「特別の教科道徳」用教科用図書の採択について (3) 平成31年度使用小中学校特別支援学級用教科用図書の採択について (4) 区域外就学承諾願について (5) 「矢板市立学校の設置に関する条例」の一部改正について (6) 「矢板市立学校給食共同調理場設置条例」の一部改正について (7) 「矢板市立小、中学校通学区域に関する規則」の一部改正について (8) 「矢板市教育委員会公印規程」の一部改正について	委 員 5 部長兼課長 1 課 長 1 班 長 1 公民館長 3 指導主事 2
定例会 8月21日(火) 午後3時 生涯学習館 2階F 研修室(2)	報告事項 (1) 平成30年度全国学力・学習状況調査について (2) 平成30年度とちぎっ子学習状況調査について (3) 体育施設の指定管理者の募集について (4) 財産の無償貸付につい (5) 事業の後援について 議 事 (1) 区域外就学承諾願について	委 員 5 部長兼課長 1 課 長 1 班 長 1 公民館長 3 指導主事 3 社教主事 1

### Ⅲ 平成30年度教育委員会定例会・臨時会開催状況

日時・会場	内 容	備 考
定例会 9月25日(火) 午後3時 生涯学習館 2階 研修室(2)	報告事項 (1) 第352回矢板市議会定例会について (2) 学校教員・学校パソコン教室へのタブレット端末の 配備について (3) 家庭学習ノートコンテストについて (4) 事業の後援について 議 事 (1) 区域外就学承諾願について (2) 学区外学校就学許可願について (3) 矢板市立図書館設置条例の一部改正について	委 員 5 部長兼課長 1 課 長 1 班 長 1 公民館長 1 指導主事 3 社教主事 1
臨時会 10月1日(月) 午後4時30分 生涯学習館 1階 会議室	議 事 (1) 教育長職務代理者の指名について (2) 議席の指定について	委 員 5 部長兼課長 1 課 長 1 班 長 1 公民館長 3 指導主事 3 社教主事 1
定例会 10月16日(火) 午後3時 生涯学習館 2階 研修室(2)	報告事項 (1) 平成30年度矢板市中学生海外派遣事業について (2) 平成30年度教育委員会の点検・評価について (3) 第3回矢板市立小中学校適正配置検討委員会について (4) 中学校部活動検討委員会について (5) 事業の後援について 議 事 (1) 区域外就学承諾願について (2) 学区外学校就学許可願について	委 員 4 部長兼課長 1 課 長 1 班 長 1 公民館長 3 指導主事 2 社教主事 1
定例会 11月20日(火) 午後3時 生涯学習館 2階 研修室(2)	報告事項 (1) 平成31年度予算要求について (2) 事業の後援について (3) 体育施設等の指定管理者の指定について (4) その他 ・第4回矢板市立小中学校適正配置検討委員会につい て ・平成30年度第20回ともなり文芸祭り応募状況に ついて 議 事 (1) 区域外就学承諾願について (2) 学区外学校就学許可願について	委 員 5 部長兼課長 1 課 長 1 班 長 1 公民館長 3 指導主事 2 社教主事 1

### Ⅲ 平成30年度教育委員会定例会・臨時会開催状況

日時・会場	内 容	備 考
定例会 12月18日(火) 午後3時 生涯学習館 2階 研修室(2)	報告事項 (1) 第354回矢板市議会定例会について (2) 家庭学習ノートコンテスト結果報告について (3) 第5回矢板市立小中学校適正配置検討委員会について (4) 事業の後援について (5) その他 ・矢板武記念館、矢板市立郷土資料館イベント「遊びに行くべ!～あの頃のお正月をもう一度～」のかいさいについて ・「第34回矢板みんなのつどい」の開催について ・山田ミヤコタナゴ生息池状況調査報告について ・式典出席者(案)(立志式、平成30年度卒業式、平成31年度入学式、) 議 事 (1) 区域外就学承諾願について	委 員 4 部長兼課長 1 課 長 1 班 長 1 公民館長 3 指導主事 3 社教主事 1
定例会 1月22日(火) 午後3時 生涯学習館 2階 研修室(2)	報告事項 (1) 中学生海外派遣事業について (2) 矢板市立小中学校訂正配置(答申)について (3) 西小学校廃校に伴う校庭及び体育館の使用中止についで (4) その他 ・平成30年度「遊びに行くべ～あの正月をもう一度～」実施結果について ・式典出席者(案)の変更について 議 事 (1) 学区外学校就学許可願について (2) 区域外就学承諾願学区について	委 員 4 部長兼課長 1 課 長 1 班 長 1 公民館長 3 指導主事 3 社教主事 1
定例会 2月20日(水) 午後3時 生涯学習館 2階 研修室(2)	報告事項 (1) 矢板っ子輝き大賞について (2) 矢板市内小学生進学先について (3) その他 ・矢板武記念館の観覧料の免除について 議 事 (1) 区域外就学承諾願について (2) 学区外学校就学許可願について (3) 矢板市体育館施設設置及び管理条例等の一部改正について (4) 矢板市立小中学校の適正規模及び適正配置について(建議)案について	委 員 4 部長兼課長 1 課 長 1 班 長 1 公民館長 3 指導主事 3 社教主事 1

### Ⅲ 平成30年度教育委員会定例会・臨時会開催状況

<p>臨時会</p> <p>2月28日(木)</p> <p>午後5時00分</p> <p>生涯学習館 2階 研修室(2)</p>	<p>議 事</p> <p>(1) 議席の指定について</p>	<p>委 員 5</p> <p>部長兼課長 1</p> <p>課 長 1</p> <p>班 長 1</p> <p>公民館長 3</p> <p>指導主事 2</p> <p>社教主事 1</p>
<p>臨時会</p> <p>3月5日(火)</p> <p>午後4時30分</p> <p>生涯学習館 2階 研修室(2)</p>	<p>議 事</p> <p>(1) 平成31年度教職員人事異動(案)について</p> <p>(2) 平成31年度矢板市教育委員会事務局職員人事異動(案)について</p>	<p>委 員 4</p> <p>課長補佐 1</p>
<p>定例会</p> <p>3月5日(火)</p> <p>午後3時00分</p> <p>生涯学習館 2階 研修室(2)</p>	<p>報告事項</p> <p>(1) 第355回矢板市議会定例会</p> <p>(2) 学校医等の報告について</p> <p>(3) 県立高校特色選抜の入試結果について</p> <p>(4) 事業の後援について</p> <p>(5) 中学生海外派遣報告会について</p> <p>(6) その他</p> <p>・平成31年度の教育委員会定例会日程表(案)について</p> <p>議 事</p> <p>(1) 準教科書の使用承諾願について</p> <p>(2) 区域外就学承諾願について</p> <p>(3) 矢板市スクールソーシャルワーカー設置要綱の制定について</p>	<p>委 員 5</p> <p>部長兼課長 1</p> <p>課 長 1</p> <p>班 長 1</p> <p>公民館長 3</p> <p>指導主事 3</p> <p>社教主事 1</p>

## IV 施策の点検評価一覧

NO	基本政策	施策の展開		施策の方策	評 価	
					自己評価	委員評価
1	1 小中学校教育の充実	1	生きる力を育む教育の実践	① キャリア教育の推進	B	B
2		2	信頼される開かれた学校づくり	① 地域人材の活用	B	B
3		3	特色ある教育の展開	① 小中一貫教育、小中連携の実践	B	B
4		4	教育相談体制の充実	① いじめ、不登校等教育相談	B	B
5		5	教育環境の整備	① 情報教育の推進	B	B
6				② 学校図書館の充実	B	B
7	2 幼児養育の充実	1	幼保小の連携	① 幼保小連携の推進	A	A
8	3 まなびの広場の充実	1	多様な学習機会の提供	① ふるさと大学の充実	C	C
9				② 公民館市民講座開催事業	B	B
10	4 市民力の実践	1	地域での活動支援	① 学校支援地域本部事業	A	A
11	5 市民のつながりを強める	1	地域の連携支援	① 地域コミュニティ推進事業	B	B
12		2	公民館活動の支援	① 地域づくり推進事業	B	B
13	6 推進体制の充実	1	生涯学習の支援	① 生涯学習情報の提供	B	B
14	7 文化財の調査・保護・活用	1	文化財の保護活用	① 矢板武記念館運営事業	B	B
15				② 郷土資料館運営事業	B	B
16	8 市民文化の創造	1	芸術文化の創造・振興	① 芸術文化振興事業	B	B
17				② ともなり文芸祭り開催事業	A	A
18	9 スポーツ・レクリエーション活動の振興	1	スポーツ・レクリエーション活動の振興	① スポーツ教室イベントの充実	A	A
19				② スポーツ団体育成支援事業	B	B
20	10 青少年の健全育成	1	家庭教育の充実	① 家庭教育推進事業(生涯)	A	A
				① 家庭教育推進事業(公民)	B	B
21		2	家庭・学校・地域の連携	① 心の教育推進事業等の充実	B	B
22		3	生きる力を育む体験活動の推進	① 青少年活動推進事業	B	B

A/十分な成果である、B/概ね良好、C/改善等が必要

## IV 施策評価シート

施策番号	1-1-①	施策名	キャリア教育の推進	主管課	教育総務課
事業費(千円) (決算額)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度比	
	486	422	434	12	
制度区分	<input type="checkbox"/> :補助(国・県) <input checked="" type="checkbox"/> :市単独 <input type="checkbox"/> :その他				
事業の目的	○生徒達にとって居がい感や自己有用感及び、自ら学び考える力を育み、将来の目標について考える機会を与えることを目的として、市立中学2年生に職場体験学習(キャリアスタートウィーク)を、中学1年生に職場見学を実施する。				
施策の対象者	・市内中学生				
今年度の目標	事業開始年度:平成24年度 ○市立中学2年生の職場体験学習(キャリアスタートウィーク)と、中学1年生の職場見学において、生徒の受け入れ先となる事業所の一覧表を作成し、事業所を紹介することで各中学校を支援する。				
施策内容 (実施状況 実施値等)	○特別活動・総合的な学習の時間において、キャリア教育に関する取組を行った。 ○生徒のアンケート結果から ・興味のある職業への理解が深まり、さらに将来はこの仕事に就きたいと思った。 ・働くことは大変なことだと実感できた。 ○事業所のアンケート結果から ・取り組む姿勢が皆真剣で、皆様の夢が膨らむために少しでも役に立てるようであればできる限り協力したい。 ・礼儀正しく元気があり、積極的に取り組んでくれた。今後の社会貢献に期待している。				
課題	○市内の事業所数の減少により、受け入れ先の新規開拓が難しい。 ○生徒の希望する業種に偏りがあり、希望を叶えられない。				

### ●自己評価

評価項目	点数	基準	コメント	
手段の妥当性	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	事業所における職業体験を通し、職業への理解・関心が深まっている。	
手法の効率性	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	手法はほぼ確立されており、受け入れ先事業所の協力・連携が図られている。	
費用対効果	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	受け入れ先事業所の協力により、無償で実施できており、効果が大きい。	
目標達成度	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	全生徒を受け入れられる事業所数は確保することができたが、生徒の希望に添えない場合も見られた。受け入れ先の新規開拓に努めていく。	
評価結果	30	A(32点以上)   B(31~24点) C(23点以下)	ランク	B
今後の方向性	<input type="checkbox"/> :拡大 <input checked="" type="checkbox"/> :現状維持 <input type="checkbox"/> :一部修正 <input type="checkbox"/> :縮小 <input type="checkbox"/> :廃止			

### ●委員評価

評価項目	点数	基準		
手段の適正化	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
手法の効率性	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
費用対効果	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
目標達成度	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
評価結果	30	A(32点以上)   B(31~24点)   C(23点以下)	ランク	B
委員の意見	○生徒の希望を尊重しながらも、市教育委員会として、様々な職業の提案をしても良いのではないかと考える。(例)農業分野等			

※評価ランクは、A(十分な成果である)、B(概ね良好)、C(改善等が必要)とする。

## IV 施策評価シート

施策番号	1-2-①	施策名	地域人材の活用	主管課	教育総務課
事業費(千円) (決算額)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度比	
	257	289	303	14	
制度区分	<input type="checkbox"/> :補助(国・県) <input checked="" type="checkbox"/> :市単独 <input type="checkbox"/> :その他				
事業の目的	家庭・地域から信頼される開かれた学校づくりを目標に、次世代を担う子どもたちのふるさとに対する愛着心を育み、その地域の特色ある伝統文化を重んじ、地域とのつながりや児童生徒の特性に合わせ、学校ごとに地域人材を活用し、教員とは異なる地域人材ならではの学習機会の充実を図る。				
施策の対象者	小・中学校の児童生徒及び地域の方				
今年度の目標	信頼される学校づくりの一環として、地域ぐるみで子育てを支援する環境づくりを目指し、地域と学校とのつながりを活かした講座、授業等を平成31年度までに延べ400回実施することを目標に掲げていたが、平成29年度に目標回数を達成できたので、今年度についても目標回数を達成できるよう実施したい。 地域人材については、幅広い分野の方に協力いただき、多種多様な授業・講座を実施したい。				
施策内容 (実施状況 実施値等)	開かれた学校づくりを目的として、主に学校周辺や地域の方々のボランティア等により、多種多様な授業・講座を実施した。 ・外部人材の協力により市内小中学校12校で、延べ401回の授業・講座等を実施し、目標回数は達成できた。 ・ふるさと探訪、伝統楽器の講習、高齢者交流会、農業体験、地域の自然観察、ふるさとに対する関心や知識を深め、愛着を感じる事業を実施することができた。 ・全校行事として実施した学校は、縦割り班で活動することにより異学年での交流が図れた。 ・児童生徒と住民が交流することにより、地域住民同士の絆が深まった。 ・様々な職業に触れ、児童生徒の職業観を養う一助となった。				
課題	例年同様の事業を実施しているが、活動の拡充、人材の発掘等、新たな計画立案に苦慮している。各学校ごとに地域人材の活用を行っているが、いくつかの学校が共同で事業を実施できれば、費用対効果や、活用内容の拡充も図れる。				

### ●自己評価

評価項目	点数	基 準	コ メ ント	
手段の妥当性	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	地域住民同士の関係が希薄になりつつあるが、学校で率先して地域住民と交流することにより相互理解が図れた。	
手法の効率性	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	各学校で多種多様な人材を活用しているため、地域と学校との様々な交流が図られている。	
費用対効果	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	外部人材の協力により、安価で効果的な講座や授業が実施できている。	
目標達成度	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	各学校がそれぞれに取り組んでいるので、回数、内容、効果等にバラつきが生じている。	
評価結果	28	A(32点以上)   B(31~24点) C(23点以下)	ランク	B
今後の方向性	<input type="checkbox"/> :拡大 <input checked="" type="checkbox"/> :現状維持 <input type="checkbox"/> :一部修正 <input type="checkbox"/> :縮小 <input type="checkbox"/> :廃止			

### ●委員評価

評価項目	点数	基 準	コ メ ント	
手段の適正化	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
手法の効率性	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
費用対効果	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
目標達成度	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
評価結果	30	A(32点以上)   B(31~24点)   C(23点以下)	ランク	B
委員の意見	○教職員のボランティア受入れの意識改革が必要なのではないかと考える。			

※評価ランクは、A(十分な成果である)、B(概ね良好)、C(改善等が必要)とする。

## IV 施策評価シート

施策番号	1-3-①	施策名	小中一貫教育、小中連携の実践	主管課	教育総務課
事業費(千円) (決算額)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度比	
	3,265	3,265	3,358	93	
制度区分	<input type="checkbox"/> :補助(国・県) <input checked="" type="checkbox"/> :市単独 <input type="checkbox"/> :その他				
事業の目的	<p>○小学校から中学校へ進学する際の円滑な接続を図るとともに、児童生徒ひとりひとりの個性と能力を伸ばし、生きる力を育成する。</p> <p>○泉小中一貫教育は平成21年度、片岡地区小中連携については平成24年度より実施されている。</p>				
施策の対象者	小中一貫:泉中学校及び泉小学校    小中連携:片岡中学校及び片岡中学校区内の小学校				
今年度の目標	<p>○泉小中一貫教育においては、児童生徒や教職員が学校行事や研修等を通して互いに交流し合い、きめ細かな指導と、個の能力を伸ばす指導を図る。</p> <p>○片岡地区の小中学校教職員の合同研修会を通して、教職員相互の交流を行い、義務教育9年間を通じた児童生徒の将来像を共有する。</p>				
施策内容 (実施状況 実施値等)	<p>○小中一貫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少人数学習・習熟度別学習やチームティーチング等を取り入れ、きめ細かな指導にあたることができた。</li> <li>・小中合同運動会等を行い、異学年とふれあうことで所属感を高めた。</li> <li>活動内容:小中教員合同研修会 6回    児童生徒の交流(体力テスト、運動会等) 4回</li> <li>・週末学習教室(泉小5, 6年生 泉中の希望者を対象とした学習教室(自習形式) 参加人数31人、回数20回)</li> </ul> <p>○小中連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「片岡スタンダード」を活用した、共通した指導の確立。</li> <li>合同研修会 4回    推進会議 7回</li> <li>・ノーマディア週間を中学校の定期テスト期間という共通の日に設け、保護者の協力を得ながら進めることができた。</li> </ul>				
課題	<p>○片岡地区では行事の交流が難しいため、今後学力向上に特化した取り組みが求められている。</p> <p>○安沢小学校は、中学校区がまたがっており、配慮を必要とする。</p>				

### ●自己評価

評価項目	点数	基 準	コ メ ン ト	
手段の妥当性	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	泉地区小中一貫では行事等を合同で行うことで中1ギャップの解消だけでなくリーダーの育成にもつながっている。	
手法の効率性	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	児童生徒の交流については、年間計画を立て、市バスを確保することで円滑に行うことができた。	
費用対効果	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	宇都宮大学との連携に小中一貫や小中連携、さらに学力向上応援団事業を重ねることで、専門的な指導を広く共有することができた。	
目標達成度	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	片岡地区では、今後学力向上に特化した取り組みで小中連携を行っていききたいと考えている。	
評価結果	28	A(32点以上)    B(31~24点) C(23点以下)	ランク	B
今後の方向性	<input type="checkbox"/> :拡大 <input checked="" type="checkbox"/> :現状維持 <input type="checkbox"/> :一部修正 <input type="checkbox"/> :縮小 <input type="checkbox"/> :廃止			

### ●委員評価

評価項目	点数	基 準	コ メ ン ト	
手段の適正化	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
手法の効率性	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
費用対効果	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
目標達成度	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
評価結果	26	A(32点以上)    B(31~24点)    C(23点以下)	ランク	B
委員の意見	○市教育委員会として小中一貫、小中連携の方向性をもっと深く話し合うことが必要ではないかと考える。			

※評価ランクは、A(十分な成果である)、B(概ね良好)、C(改善等が必要)とする。

## IV 施策評価シート

施策番号	1-4-①	施策名	いじめ、不登校等教育相談	主管課	教育総務課
事業費(千円) (決算額)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度比	
	6,425	5,445	5,208	△ 237	
制度区分	<input type="checkbox"/> :補助(国・県) <input checked="" type="checkbox"/> :市単独 <input type="checkbox"/> :その他				
事業の目的	事業開始年度:平成3年度 ○いじめに起因する重大事件や不登校の増加は全国の小中学校で大きな問題となっており、本市においても例外ではない。いじめ・不登校の対策として、不登校傾向の場合には適切な対処とともに教育相談を充実させ未然防止を図り、不登校の場合には教育相談や適応指導教室通級から原籍校への復帰を図る。				
施策の対象者	市内小中学生				
今年度の目標	○矢板市適応指導教室「チャレンジハウス」・教育委員会事務局での教育相談を充実させると共に、市内小中学校と連携し、いじめと不登校の早期発見・未然防止に努める。				
施策内容 (実施状況 実施値等)	○矢板市適応指導教室「チャレンジハウス」 ・通室生 小学校 4年1名 中学校 1年1名 2年2名 3年9名、 ・電話相談 25回 ・来室相談 26回 ・学校訪問 13回				
課題	・不登校の原因が家庭問題に起因する 경우가多いが、家庭と連携できないケースがある。 ・発達障害がある児童生徒が多いので、今後も臨床心理士、カウンセラー等にアドバイスを受け、指導に生かしたい。				

### ●自己評価

評価項目	点数	基 準	コ メ ント	
手段の妥当性	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	不登校児童生徒にとって、チャレンジハウスは学校とは違う環境のため、通室し過ごしやすく、学校復帰へ向けて有効である。	
手法の効率性	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	児童生徒一人ひとりの実態に合わせて、活動内容を決めることができるため、その児童生徒にとって必要なことを学びやすい。	
費用対効果	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	即効性のあるものではなく、時間をかけて、それぞれの児童生徒にあった支援を行うことで効果が現れてきている。	
目標達成度	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	不登校や引きこもりに陥っていた児童生徒が、通室することで成長できている。1人が原籍校に復帰し、中学校3年生6人が県立高校や私立高校、専門学校等に合格することができた。	
評価結果	28	A(32点以上) B(31～24点) C(23点以下)	ランク	B
今後の方向性	<input type="checkbox"/> :拡大 <input checked="" type="checkbox"/> :現状維持 <input type="checkbox"/> :一部修正 <input type="checkbox"/> :縮小 <input type="checkbox"/> :廃止			

### ●委員評価

評価項目	点数	基 準	コ メ ント	
手段の適正化	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
手法の効率性	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
費用対効果	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
目標達成度	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
評価結果	28	A(32点以上) B(31～24点) C(23点以下)	ランク	B
委員の意見	○いじめ・不登校防止の一つとして「個別の支援教室」を全校に設置してはどうかと考える。 ○児童生徒の話をさらにじっくり聞ける体制づくりを望む。			

※評価ランクは、A(十分な成果である)、B(概ね良好)、C(改善等が必要)とする。

## IV 施策評価シート

施策番号	1-5-①	施策名	情報教育の推進	主管課	教育総務課
事業費(千円) (決算額)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度比	
	4,952	3,022	2,894	△ 128	
制度区分	<input type="checkbox"/> : 補助(国・県) <input checked="" type="checkbox"/> : 市単独 <input type="checkbox"/> : その他				
事業の目的	事業開始年度:平成24年度 OICT機器及び視覚的なソフトを整備し、有効活用することにより、主体的・対話的で深い学びによる授業改善を目指す。				
施策の対象者	・市内小中学生				
今年度の目標	○各小学校に電子黒板アシスタントを1つずつ、デジタル教科書を小学校に8個、中学校に5個整備し、分けることができる授業の実践を支援する。				
施策内容 (実施状況) 実施値等	○各小学校に電子黒板アシスタントを1つずつ整備した。 ○デジタル教科書は以下のように整備した。				
	・矢板小 国語6個(1～6年)算数2個(1・2年) ・東小 国語2個(1・2年)算数6個(1～6年) ・川崎小 国語6個(1～6年) ・西小 国語4個(1～4年)算数4個(3～6年) ・豊田小 国語2個(1・2年)算数6個(1～6年) ・泉小 国語6個(1～6年)算数2個(1・2年) ・片岡小 国語2個(5・6年)算数6個(1～6年) ・乙畑小 国語2個(5・6年)算数6個(1～6年) ・安沢小 国語2個(1・2年)算数4個(3～6年)社会2個(5・6年) ・片岡中 地理・歴史・英語(1～3年)				
課題	○予算に制限があり、学校の要望に応じた必要数を整備できない。				

### ●自己評価

評価項目	点数	基準	コメント	
手段の妥当性	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	多くの教員は有効に活用しているが、今後実態を把握し、必要数を検討していきたい。	
手法の効率性	4	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input checked="" type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	デジタル教科書は、ソフトの容量が大きく、センターサーバーへの配置が難しいため、各学校へ配置しなければならない。	
費用対効果	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	子どもたちの授業に向かう姿勢が、前向きになった。画面を見せながら考える活動が活発になっている。	
目標達成度	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	各学校と協議し、計画通り整備できた。	
評価結果	24	A(32点以上) B(31～24点) C(23点以下)	ランク	B
今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> : 拡大 <input type="checkbox"/> : 現状維持 <input type="checkbox"/> : 一部修正 <input type="checkbox"/> : 縮小 <input type="checkbox"/> : 廃止			

### ●委員評価

評価項目	点数	基準		
手段の適正化	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
手法の効率性	4	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input checked="" type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
費用対効果	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
目標達成度	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
評価結果	24	A(32点以上) B(31～24点) C(23点以下)	ランク	B
委員の意見	○指導者の格差が生じないように研修と教職員の意識改革に努めてほしい。			

※評価ランクは、A(十分な成果である)、B(概ね良好)、C(改善等が必要)とする。

## IV 施策評価シート

施策番号	1-5-②	施策名	学校図書館の充実	主管課	教育総務課
事業費(千円) (決算額)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度比	
	8,812	8,818	10,324	1,506	
制度区分	<input type="checkbox"/> : 補助(国・県) <input checked="" type="checkbox"/> : 市単独 <input type="checkbox"/> : その他				
事業の目的	事業開始年度: 学校図書館法に基づき、図書館資料を児童生徒や教職員の利用に供することにより、「学校の教育課程の展開に寄与するとともに、児童又は生徒の健全な教育を育成すること」(第二条)を目的とするものである。				
施策の対象者	市内小中学生				
今年度の目標	学校図書館の充実には「人材の整備」「蔵書の整備」双方が必要となる。 ・人材の整備については、学校図書館の活動の充実を図るため、臨時職員を配置(小学校4人 中学校3人) ・蔵書の整備 図書購入 小学校@900円×1,554人=1,398,600円 @50,000円×9校=450,000円 合計1,848,600円 中学校@900円×850人=765,000円 @100,000円×3校=300,000円 合計1,065,000円				
施策内容 (実施状況 実施値等)	<input type="checkbox"/> 図書購入実績 小学校1,484冊 中学校690冊 <input type="checkbox"/> 図書室の環境整理(蔵書管理・貸出) <input type="checkbox"/> 図書推進活動(読み聞かせ 月1回程度) <input type="checkbox"/> 学校と図書館連携のための研修会(年3~4回 各小中学校) <input type="checkbox"/> 図書事務スキルアップ研修(年2回) <input type="checkbox"/> 蔵書の計画的な整備 <input type="checkbox"/> 図書室に各1台パソコンの配備及びインターネット環境の整備、蔵書管理システムの導入(5校)とそれに伴う研修の実施				
課題	<input type="checkbox"/> 現在、図書事務員を臨時職員により対応しており、尚且つ各校1名の配置ができていないことから、今後は、各校に図書事務員を常駐するよう予算要求をするとともに、委託等を検討することにより、学校図書館の充実を図る必要がある。				

### ●自己評価

評価項目	点数	基準	コメント	
手段の妥当性	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	推進するための活動及び研修により読書への関心が深まっている。	
手法の効率性	4	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input checked="" type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	各学校に図書事務員の常時一人の配置がされていないことから、今後検討を要する。	
費用対効果	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	蔵書については、基準以上の整備ができていることから効果は大きい。	
目標達成度	4	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input checked="" type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	蔵書については、要望どおり整備できているが、人材の整備には増員を検討する必要がある。	
評価結果	24	A(32点以上)   B(31~24点) C(23点以下)	ランク	B
今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> : 拡大 <input type="checkbox"/> : 現状維持 <input type="checkbox"/> : 一部修正 <input type="checkbox"/> : 縮小 <input type="checkbox"/> : 廃止			

### ●委員評価

評価項目	点数	基準	コメント	
手段の適正化	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
手法の効率性	4	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input checked="" type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
費用対効果	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
目標達成度	4	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input checked="" type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
評価結果	24	A(32点以上)   B(31~24点)   C(23点以下)	ランク	B
委員の意見	<input type="checkbox"/> 児童・生徒たちが、言葉を学び、感性を磨き、表現を高め、想像力を豊かなものにし、人生をより深く「生きる力」を身に付けていくうえで欠くことのできない読書教育において、もっと図書を活用できるように、図書事務員の全校配置を求める。			

※評価ランクは、A(十分な成果である)、B(概ね良好)、C(改善等が必要)とする。

## IV 施策評価シート

施策番号	2-1-①	施策名	幼保小連携の推進	主管課	教育総務課
事業費(千円) (決算額)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度比	
	0	0	0	0	
制度区分	<input type="checkbox"/> : 補助(国・県) <input checked="" type="checkbox"/> : 市単独 <input type="checkbox"/> : その他				
事業の目的	○小1プロブレム解消のため、就学前の幼稚園及び保育園(保育所)での教育から小学校教育へなめらかに 確実な接続を行うとともに、児童ひとりひとりへのきめ細かな指導が図れるよう幼稚園、保育園(保育所)と小 学校間での連携を強化する。				
施策の対象者	幼稚園教諭、保育園(保育所)保育士、小学校1年生担任教諭、特別支援コーディネーター				
今年度の目標	○ひとりひとりの園児の抱える課題を解決するため、指導主事が幼稚園、保育園(所)訪問を行い、細かな情 報を得た上で適切な教育支援を行い、卒園後は小学校へ情報提供を行ってもらう。 ○園児が抱える課題を解決するため、市内の特別支援学級担任に幼稚園、保育園(所)での様子を参観してもら い、関わり方をアドバイスする。 ○小1プロブレムの解消が図れるよう、児童や保護者の困り感ばかりでなく、担任の指導方法についても共に 考える。 ○市が共通の支援シートを作り、それに幼稚園、保育園(保育所)が記入することで同じ観点で小学校に伝達 できるようにする。				
施策内容 (実施状況 実施値等)	○市内の全ての幼稚園、保育園(保育所)、小学校の関係者が一堂に会し、情報交換会を行った。 ○教諭や保育師が互いに交流、情報交換することで、子どもたちの様子をしっかりと把握することができ、さら には将来を見通した指導方針を立てることができた。				
課題	○全ての幼稚園、保育園(保育所)、小学校の日程が合うことが難しく、出席できない保育園もあった。				

### ●自己評価

評価項目	点数	基 準	コ メ ント	
手段の妥当性	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	関係者の情報の共有が図られ、小1プロブレムの解消に繋がる取り組みとなることができた。	
手法の効率性	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	各小学校が各幼稚園等を訪問したり、各幼稚園等が各小学校を訪問していたので、一堂に会して行うことで短時間で効率良く行うことができた。	
費用対効果	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	費用を要せずに、学校、幼稚園・保育園等の施設を訪問し、保育士、教員に対して具体的な指導方針や対応を共通理解することができた。	
目標達成度	10	<input checked="" type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	児童ひとりひとりを考えた情報交換会であるため、個に応じた指導方法や家庭環境など細やかな情報が得、小学校へつながった。	
評価結果	34	A(32点以上)   B(31~24点) C(23点以下)	ランク	A
今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> : 拡大 <input type="checkbox"/> : 現状維持 <input type="checkbox"/> : 一部修正 <input type="checkbox"/> : 縮小 <input type="checkbox"/> : 廃止			

### ●委員評価

評価項目	点数	基 準	コ メ ント	
手段の適正化	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
手法の効率性	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
費用対効果	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
目標達成度	10	<input checked="" type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
評価結果	34	A(32点以上)   B(31~24点)   C(23点以下)	ランク	A
委員の意見	○充実した情報交換会になっている。努力に感謝する。さらに、今後も継続して努力を願う。			

※評価ランクは、A(十分な成果である)、B(概ね良好)、C(改善等が必要)とする。

## IV 施策評価シート

施策番号	3-1-①	施策名	ふるさと大学の充実	主管課	生涯学習課
事業費(千円) (決算額)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度比	
	793	686	524	△ 162	
制度区分	<input type="checkbox"/> : 補助(国・県) <input checked="" type="checkbox"/> : 市単独 <input type="checkbox"/> : その他				
事業の目的	事業開始年度:H18 自分の住むまちに誇りと愛着をもち、まちを良くしようとする思いや力「市民力」を育むため、ふるさと大学を開催する。 (1)ふるさとを知り、ふるさとに愛着を持ち、ふるさととして誇れるまちづくりを推進する。 (2)人と人との交流と心のふれあいを大切にし、学んだことを地域に還元する姿勢を育む。 (3)新しい時代に対応するための知識・技術を習得する。 (4)地域で活躍するリーダーやボランティアを育成する。				
施策の対象者	高校生以上				
今年度の目標	“コミュニティの大切さ”や“自治会機能と役割”を再認識し、魅力あるふるさと矢板のまちづくりに取り組む意識を向上させる。				
施策内容 (実施状況 実施値等)	ふるさと創年大学開催／全10回、受講生31名(平均出席率88%) ○講演会「まちづくりを考える」 ○矢板の魅力を発信しよう ～矢板のふるさと大事典をつくろう～ ○矢板市の自然や文化財を探索しよう～市内めぐり～ ○秋祭りを楽しもう～伝え残したい年中行事～ ○受講生の「矢板のふるさと大事典」発表 ほか				
課題	継続受講者が9割を占め、新規受講生が少ない。 若い年代層の受講生が少ない。				

### ●自己評価

評価項目	点数	基 準	コ メ ント	
手段の妥当性	4	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input checked="" type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	全国生涯学習まちづくり協会と連携して取り組んでいるため、目的に沿った内容の講座を実施できている。	
手法の効率性	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	講座を生涯学習館で実施し、回数も10回開催するなど、効率的・効果的に実施できている。	
費用対効果	4	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input checked="" type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	リピーターの受講生が9割を占めているものの、継続して受講することで、まちづくりやコミュニティの結びつき、郷土愛が着実に深まっていると思われる。	
目標達成度	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	受講生による「秋祭りの再現」に毎年取り組み、平成28年度から「ふるさと大事典」の作成に着手している。地域づくり・まちづくりの視点に立った実践活動を行っている。	
評価結果	20	A(32点以上) B(31～24点) C(23点以下)	ランク	C
今後の方向性	<input type="checkbox"/> : 拡大 <input type="checkbox"/> : 現状維持 <input type="checkbox"/> : 一部修正 <input type="checkbox"/> : 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> : 廃止			

### ●委員評価

評価項目	点数	基 準	コ メ ント	
手段の適正化	4	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input checked="" type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
手法の効率性	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
費用対効果	4	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input checked="" type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
目標達成度	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
評価結果	20	A(32点以上) B(31～24点) C(23点以下)	ランク	C
委員の意見	○20年間の長きにわたり継続されましたことに対しまして労を労います。この間に、ふるさと大学で学んだ方々の今後の活躍に期待し、廃止は妥当と考えます。			

※評価ランクは、A(十分な成果である)、B(概ね良好)、C(改善等が必要)とする。

## IV 施策評価シート

施策番号	3-1-②	施策名	公民館市民講座開催事業	主管課	公民館
事業費(千円) (決算額)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度比	
	1,381	1,525	1,393	△ 132	
制度区分	<input type="checkbox"/> :補助(国・県) <input checked="" type="checkbox"/> :市単独 <input type="checkbox"/> :その他				
事業の目的	市民誰もが生涯にわたり豊かさを実感できるよう、生きがいづくりや社会課題、地域課題、生活課題などのテーマに沿った市民講座を開設する。				
施策の対象者	市民				
今年度の目標	<input type="checkbox"/> 男性を取り込む事業を展開する。 <input type="checkbox"/> 主催講座から自主講座へと移行できるよう支援する。				
施策内容 (実施状況 実施値等)	市民講座●矢板公民館／若葉学級(高齢者)8回、大人の遠足シリーズ3回、世界のお菓子作り教室6回、川柳入門教室12回、Word・Excel/パソコン教室各10回、科学は科楽4回、自遊自在3回、華道24回、お針の会12回、気功・太極拳24回、書道教室24回●泉公民館／高齢者学級9回、チャレンジ教室(小学1年から6年)4回、いずみ元気塾12回、ジュニアテニス24回、ラフターヨガ9回、絵手紙教室11回、家庭料理8回、子ども絵画教室10回、リフレッシュ体操9回、釜のふたまんじゅ作り1回、わくわくクラブ10回、おさんぽクラブやいた2回●片岡公民館／いきいき(高齢者)学級8回、下野おくのほそみちをたどる8回、和い輪い学級8回、手作り味噌教室1回、クリスマスケーキ作り1回、自彊術10回、パン作り教室6回、季節の料理教室4回				
課題	公民館利用サークルの高齢化・少人数化が進んでいる。若年主婦や男性参加者が少ない。				

### ●自己評価

評価項目	点数	基準	コメント		
手段の妥当性	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	主催講座から自主講座へ移行するなど継続的な展開となっている。		
手法の効率性	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	継続講座については、安定して実施されているが、新規講座の開講には繋がっていない。		
費用対効果	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	自主的な活動により、費用が低くおさえられている。		
目標達成度	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	主催講座については、ほぼ定員を満たしている状況である。		
評価結果	26	A(32点以上) B(31～24点) C(23点以下)	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; border: none;">ランク</td> <td style="width: 50%; border: none;">B</td> </tr> </table>	ランク	B
ランク	B				
今後の方向性	<input type="checkbox"/> :拡大 <input type="checkbox"/> :現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> :一部修正 <input type="checkbox"/> :縮小 <input type="checkbox"/> :廃止				

### ●委員評価

評価項目	点数	基準	コメント		
手段の適正化	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)			
手法の効率性	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)			
費用対効果	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)			
目標達成度	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)			
評価結果	28	A(32点以上) B(31～24点) C(23点以下)	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; border: none;">ランク</td> <td style="width: 50%; border: none;">B</td> </tr> </table>	ランク	B
ランク	B				
委員の意見	<input type="checkbox"/> 毎年、講座の企画・運営が工夫されていることがうかがえる。感謝の意を込めて更なる努力に努めてほしい。 <input type="checkbox"/> 社会情勢を睨んだ一回ごとの単発講座の実施検討を願う。				

※評価ランクは、A(十分な成果である)、B(概ね良好)、C(改善等が必要)とする。

## IV 施策評価シート

施策番号	4-1-①	施策名	学校支援地域本部事業	主管課	生涯学習課
事業費(千円) (決算額)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度比	
	1,605	2,727	4,772	2,045	
制度区分	<input type="checkbox"/> :補助(国・県) <input checked="" type="checkbox"/> :市単独 <input type="checkbox"/> :その他				
事業の目的	学校支援地域本部の機能を発揮し、知識・経験豊富な地域の人材を活用し、学校教育を支援する。				
施策の対象者	市内小中学校及び放課後子ども教室(豊田小・西小・乙畑小)				
今年度の目標	学校のニーズを把握し、ボランティアの養成に努める。				
施策内容 (実施状況 実施値等)	学校支援地域本部/専任コーディネーターを本部に1人配置。矢板、泉、片岡公民館に地域コーディネーター(社会教育指導員)を各1人配置し、学校へ地域人材の派遣を行う。 <input type="checkbox"/> 人材バンクの登録/300人 <input type="checkbox"/> 出前講座(学校) 54回開催、のべ2,117人参加 <input type="checkbox"/> 学校支援(木工活動、ミシンボランティア、読み聞かせ、託児等) 109回実施、のべ12,427人利用 <input type="checkbox"/> 放課後子ども教室開設/平日開催:豊田っ子ふれあいスクール、平日・長期休業日開催:西の森ふれあいスクール、乙畑ひまわりスクール				
課題	学校支援ボランティアの要請は増えてきているが、学校によって学校支援ボランティア活用に差があるため、活用例をPRする必要がある。				

### ●自己評価

評価項目	点数	基準	コメント	
手段の妥当性	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	学校との連絡調整を円滑にするため、専任コーディネーターを配置した。徐々に効果が表れてきている。	
手法の効率性	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	専任コーディネーターを臨時職員から嘱託員とし、前年の経験を翌年に生かせるようにした。	
費用対効果	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	専任コーディネーターを嘱託員とすることでコストは上昇したが、学校及び地域との連携が充実してきた。	
目標達成度	10	<input checked="" type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	学校のニーズに応えるため、学校支援ボランティアの研修を実施し、授業や学校行事(市小学生縄跳び大会等)を支援をした。	
評価結果	32	A(32点以上)   B(31~24点) C(23点以下)	ランク	A
今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> :拡大 <input type="checkbox"/> :現状維持 <input type="checkbox"/> :一部修正 <input type="checkbox"/> :縮小 <input type="checkbox"/> :廃止			

### ●委員評価

評価項目	点数	基準		
手段の適正化	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
手法の効率性	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
費用対効果	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
目標達成度	10	<input checked="" type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
評価結果	32	A(32点以上)   B(31~24点)   C(23点以下)	ランク	A
委員の意見	<input type="checkbox"/> 地域の人材を効果的に活用する試みは理解できる。また、その努力を重ねていることもわかる。しかしながら、もっと、気軽にボランティアを実施したり受け入れたりする環境づくりを考えてほしい。			

※評価ランクは、A(十分な成果である)、B(概ね良好)、C(改善等が必要)とする。

## IV 施策評価シート

施策番号	5-1-①	施策名	地域コミュニティ推進事業	主管課	生涯学習課
事業費(千円) (決算額)	平成28年度	平成29年度		平成30年度	
	1,386	1,440		896	
制度区分	<input type="checkbox"/> :補助(国・県) <input checked="" type="checkbox"/> :市単独 <input type="checkbox"/> :その他				
事業の目的	事業開始年度:平成20年度(平成23年度より生涯学習課へ移管) 地域の一体感や人のつながりを築き、誇りや愛着のある地域社会の存続・活性化を目的に、地域行事などの開催を支援する。住民同士の交流や絆づくりを深めることで、地域で抱える課題の解決、あるいは地域への愛着を醸成する。				
施策の対象者	各行政区				
今年度の目標	継続5地区(境林、沢、下伊佐野、大槻(上大槻、下大槻)、コリーナ矢板)及び、新たに承認された2地区(寺山、石関)において、プランに基づく行事等を実施し、地域の交流等を図る。また、年度末に報告会として、各行政区で当年度に行った事業の発表や情報交換の場を持ち、行政区同士のつながりを図る。				
施策内容 (実施状況) (実施値等)	平成31年3月12日に、実施地区の報告会を行った。行政区の特色を生かし、伝統行事、住民の親睦を深める行事のほか、高齢者の見守り活動を実施した地区もあった。助成額は7行政区で896千円。				
課題	助成対象年度終了後も、行政区による事業が継続され、さらなる地域内外にわたる世代間交流及び活性化が図れるかが課題。				

### ●自己評価

評価項目	点数	基準	コメント	
手段の妥当性	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	地域住民の自主性を継続して促せるかは、やや課題あり。	
手法の効率性	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	地域の交流、活性化につなげてもらうには、助成金交付は効率的である。	
費用対効果	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	例年行っている行事等も、助成金で内容に厚みができ、効果はあると考えている。	
目標達成度	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	地域コミュニティ、地域活動の活性化につながっている。	
評価結果	24	A(32点以上) B(31~24点) C(23点以下)	ランク	B
今後の方向性	<input type="checkbox"/> :拡大 <input type="checkbox"/> :現状維持 <input type="checkbox"/> :一部修正 <input type="checkbox"/> :縮小 <input checked="" type="checkbox"/> :廃止			

### ●委員評価

評価項目	点数	基準		
手段の適正化	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
手法の効率性	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(3)		
費用対効果	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(4)		
目標達成度	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(5)		
評価結果	24	A(32点以上) B(31~24点) C(23点以下)	ランク	B
委員の意見	<input type="checkbox"/> 課題の多い事業を長期にわたり実施されてきたことについて感謝する。しかしながら、学校運営の観点から思慮するに、地域コミュニティは重要であるので、何らかの形を変えてでも継続することが望ましいと考える。			

※評価ランクは、A(十分な成果である)、B(概ね良好)、C(改善等が必要)とする。

## IV 施策評価シート

施策番号	5-2-①	施策名	地域づくり推進事業	主管課	公民館
事業費(千円) (決算額)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度比	
	8,739	8,970	9,547	577	
制度区分	<input type="checkbox"/> :補助(国・県) <input checked="" type="checkbox"/> :市単独 <input type="checkbox"/> :その他				
事業の目的	事業開始年度:昭和42年度 地域づくりの先進地事例研究、視察や地区ごとの交歓会などを通し、地域づくりリーダーの研修や情報交換を行い、地域のリーダーとしての資質を高め連携を深めるとともに、自治公民館整備など地域づくり拠点環境づくりを支援する。				
施策の対象者	矢板、泉、片岡地区区長会・自治公民館長・地域のリーダー等				
今年度の目標	区長、自治公民館長、地域のリーダー研修会や交歓会を通じ、地域づくりリーダーの育成を図る。				
施策内容 実施状況 実施値等	<input type="checkbox"/> 地区区長会視察研修 各地区1回 ・自治公民館長視察研修 1回 ・自治公民館地区交歓会の開催 各地区1回 <input type="checkbox"/> 自治公民館地域づくり活動費助成 57館@50,000円 <input type="checkbox"/> 自治公民館整備費助成 新築1館(ロビンシティ矢板) 5,000,000円 改築2館(山田(253,206円)・矢板四区(115,106円)) 368,312円 増築1館(コリーナ矢板)945,000円 <input type="checkbox"/> 自治公民館連絡協議会支援 <input type="checkbox"/> 片岡地区コミュニティ推進協議会支援				
課題	区長や自治公民館長以外の地域のリーダー予備軍の参加者が少なく、地域づくりリーダーの育成にまでには至っていない。(高齢化による人材不足、地域のつながりの希薄化、世代間の地域に対する考え方の乖離等)				

### ●自己評価

評価項目	点数	基準	コメント
手段の妥当性	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	各研修会や各自治公民館との交流により情報交換をする交歓会などの実施は妥当である。
手法の効率性	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	公民館研修については、館長とリーダー合同で開催することにより、研修成果をリーダーに引き継げる。
費用対効果	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	参加者数によって効果が違うので、多くの方に参加を呼び掛けるようにする。
目標達成度	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	区長、自治公民館長研修会や交歓会は、他地区の情報交換の機会として十分な効果があった。
評価結果	28	A(32点以上)   B(31~24点) C(23点以下)	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>ランク</span> <span>B</span> </div>
今後の方向性	<input type="checkbox"/> :拡大 <input checked="" type="checkbox"/> :現状維持 <input type="checkbox"/> :一部修正 <input type="checkbox"/> :縮小 <input type="checkbox"/> :廃止		

### ●委員評価

評価項目	点数	基準	コメント
手段の適正化	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	
手法の効率性	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	
費用対効果	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	
目標達成度	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	
評価結果	28	A(32点以上)   B(31~24点)   C(23点以下)	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>ランク</span> <span>B</span> </div>
委員の意見	<input type="checkbox"/> 助成金を生かした活動を今後継続的に続けていけるよう、施策対象者に対し助言等により地域のリーダー等の育成を誘導し努力されるようお願いする。		

※評価ランクは、A(十分な成果である)、B(概ね良好)、C(改善等が必要)とする。

## IV 施策評価シート

施策番号	6-1-①	施策名	生涯学習情報の提供	主管課	生涯学習課
事業費(千円) (決算額)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度比	
	432	414	417	3	
制度区分	<input type="checkbox"/> :補助(国・県) <input checked="" type="checkbox"/> :市単独 <input type="checkbox"/> :その他				
事業の目的	市民講座などの学習機会やボランティアなど地域貢献活動の活動機会などの情報を発信し、市民の生涯学習活動の充実を図るとともに市民参画型生涯学習のまちづくりを推進する。				
施策の対象者	市民				
今年度の目標	市民の生涯学習活動の充実を図るとともに市民参画型生涯学習のまちづくりを推進する。				
施策内容 (実施状況 実施値等)	<input type="checkbox"/> 生涯学習情報誌「まなび」の発行(11,500部、全戸配布) <input type="checkbox"/> 広報紙及びホームページ、やいこみゆ(LINE)、ツイッターの活用、案内チラシの配布(広報紙と同時、学校配布) <input type="checkbox"/> 公民館・生涯学習館展示コーナー、図書館ギャラリー貸出				
課題	情報を活用し生涯学習に取り組む人と、そうでない人の差が大きい。 興味を引く、目に留まるような情報発信の工夫。 「まなび」の見直し(読みやすさの工夫)。				

### ●自己評価

評価項目	点数	基準	コメント	
手段の妥当性	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	コストを抑えた中、今ある媒体をできる限り活用している。	
手法の効率性	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(3)	広報紙や広報紙と一緒に案内チラシを配布、そのほか子どもを対象とした事業等は、学校へ直接チラシを配布するなどしている。	
費用対効果	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(4)	「まなび」を1部約36円で作成しており、費用対効果は普通と考える。	
目標達成度	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(5)	出前講座の要請は増えてきている。市民が生涯学習に取り組む意識に、温度差がある。興味を引くよう案内チラシ作成など工夫したい。	
評価結果	26	A(32点以上) B(31~24点) C(23点以下)	ランク	B
今後の方向性	<input type="checkbox"/> :拡大 <input checked="" type="checkbox"/> :現状維持 <input type="checkbox"/> :一部修正 <input type="checkbox"/> :縮小 <input type="checkbox"/> :廃止			

### ●委員評価

評価項目	点数	基準	コメント	
手段の適正化	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
手法の効率性	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
費用対効果	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
目標達成度	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
評価結果	26	A(32点以上) B(31~24点) C(23点以下)	ランク	B
委員の意見	<input type="checkbox"/> 内容の精選がなされ、活用されやすいような工夫をしていることが窺える。さらに、利用者が増えるようなPRに努めてほしい。			

※評価ランクは、A(十分な成果である)、B(概ね良好)、C(改善等が必要)とする。

## IV 施策評価シート

施策番号	7-1-①	施策名	矢板武記念館運営事業	主管課	生涯学習課
事業費(千円) (決算額)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度比	
	3,422	6,588	3,647	△ 2,941	
制度区分	<input type="checkbox"/> :補助(国・県) <input checked="" type="checkbox"/> :市単独 <input type="checkbox"/> :その他				
事業の目的	事業開始年度:平成9年度 ・郷土の偉人「矢板武」の功績を後世に伝え郷土への関心を高めるため、記念館を管理運営し公開する。				
施策の対象者	一般				
今年度の目標	・記念館の維持・管理 ・イベント(観桜会、茶会、シダレザクラライトアップ等)開催、入館者の増 ・蔵を利用した地域活性化 ・日本遺産構成文化財のPR				
〔施策内容 実施状況 実施値等〕	○日本遺産認定による関連事業の実施 ・日本遺産「明治貴族が描いた未来～那須野が原開拓浪漫譚～」特別企画展(3月) ・矢板武記念館パンフレットを日本遺産認定バージョンに刷新 ○イベント開催 ・シダレザクラライトアップ、観桜会の実施。昨年度に引き続きライトアップ期間中の入館料を無料とした。 ・郷土資料館と2館同時開催でお正月イベントを実施。 ○蔵の活用 ・市内在住の美術家による個展の開催 ※入館者数 H30 3,412人 H29 4,856人 H28 3,935人				
課題	・老朽化による維持管理経費の増大。 ・さらなる集客力の強化。				

### ●自己評価

評価項目	点数	基準	コメント	
手段の妥当性	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	・H26から改修した蔵を活用。さまざまなイベントを開催するなどして活用を図っている。	
手法の効率性	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	・市の観光施設としての役割も担っているが専用駐車場がなく、アクセスに難がある。	
費用対効果	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	・特にライトアップや個展などのイベントは観覧者がSNSやネット上で記事を投稿するため市のPRに役立っている。	
目標達成度	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	・蔵での個展については今回初めて実施。日本遺産認定を受けて、パンフレットの刷新やPRに努めたが、入館者数は減少となった。	
評価結果	24	A(32点以上) B(31～24点) C(23点以下)	ランク	B
今後の方向性	<input type="checkbox"/> :拡大 <input checked="" type="checkbox"/> :現状維持 <input type="checkbox"/> :一部修正 <input type="checkbox"/> :縮小 <input type="checkbox"/> :廃止			

### ●委員評価

評価項目	点数	基準	コメント	
手段の適正化	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
手法の効率性	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
費用対効果	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
目標達成度	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
評価結果	24	A(32点以上) B(31～24点) C(23点以下)	ランク	B
委員の意見	○利用者の増員を図るため矢板武記念館に隣接するような駐車場の確保を望む。 ○次世代を担う子供たちの郷土愛の観点からも小学校4年生の学習内容でもあるので市内全小学校の来館を促してはどうかと考える。			

※評価ランクは、A(十分な成果である)、B(概ね良好)、C(改善等が必要)とする。

## IV 施策評価シート

施策番号	7-1-②	施策名	郷土資料館運営事業		主管課	生涯学習課
事業費(千円) (決算額)	平成28年度	平成29年度	平成30年度		前年度比	
	11,763	6,982	6,543		△ 439	
制度区分	<input type="checkbox"/> :補助(国・県) <input checked="" type="checkbox"/> :市単独 <input type="checkbox"/> :その他					
事業の目的	事業開始年度:平成24年度 ・郷土資料を展示し、郷土の歴史を学ぶことができる施設として公開する。 ・企画展、市民作品展、体験教室等を開催し、住民参画型の資料館運営を図る。					
施策の対象者	一般					
今年度の目標	・資料館の維持・管理 ・企画展、市民作品展の開催 ・体験型事業の開催 ・館内展示のレイアウト変更					
〔施策内容 実施状況 実施値等〕	○企画展、市民作品展 ・企:「矢板市の軌跡～市制施行60周年記念展～」、「埴輪と鏡～矢板市の古墳時代～(栃木県博移動博)」の2企画展を実施。(合計来館者数549人) ・市:水彩画展、油絵展、写真展など5作品展を実施。(合計来館者数1,215人) ○体験事業 ・「紙と遊ぼう～ともなり紙箱作り&紙すき体験～」、移動体験教室「プラ板でキーホルダー作り」の2事業を開催したほか、ちびっこ広場の「土器づくり体験」や公民館事業の「夏休み宿泊研修」会場として利用。 ・矢板武記念館と2館同時開催で正月イベントを実施。 ○館内展示レイアウトの変更 ・「歴史」「民俗」「自然」の3コーナーに変更。 ※入館者数 H30 3,016人 H29 3,735人 H28 4,946人					
	課題 ・老朽化による維持管理経費の増大 ・資料館に定期的に来館してもらえる仕組みづくり					

### ●自己評価

評価項目	点数	基準	コメント	
手段の妥当性	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	・郷土資料の展示や企画展を開催し、郷土の歴史を学べる機会を図っている。また、体験学習の場として有効活用している。	
手法の効率性	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	・専門(学芸員)職員を配置し、魅力ある体験事業を開催している。	
費用対効果	4	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input checked="" type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	・企画展、作品展、体験事業を通し入館者増に努めている。	
目標達成度	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	・移動体験教室を矢板市文化祭の際に開催。郷土資料館のPRとなった。また、館内展示レイアウトを変更し、よりわかり易い展示とした。	
評価結果	26	A(32点以上) B(31～24点) C(23点以下)	ランク	B
今後の方向性	<input type="checkbox"/> :拡大 <input checked="" type="checkbox"/> :現状維持 <input type="checkbox"/> :一部修正 <input type="checkbox"/> :縮小 <input type="checkbox"/> :廃止			

### ●委員評価

評価項目	点数	基準	コメント	
手段の適正化	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
手法の効率性	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
費用対効果	4	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input checked="" type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
目標達成度	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
評価結果	26	A(32点以上) B(31～24点) C(23点以下)	ランク	B
委員の意見	○スタンプラリー、観光コースの設定等をしてPRに努めてほしい。 ○来館者に常設展の説明を検討願う。			

※評価ランクは、A(十分な成果である)、B(概ね良好)、C(改善等が必要)とする。

## IV 施策評価シート

施策番号	8-1-①	施策名	芸術文化振興事業	主管課	生涯学習課
事業費(千円) (決算額)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度比	
	855	865	820	△ 45	
制度区分	<input type="checkbox"/> :補助(国・県) <input checked="" type="checkbox"/> :市単独 <input type="checkbox"/> :その他				
事業の目的	事業開始年度: ・文化、芸術に関する団体などに補助・交付金を交付し活動を支援することにより芸術文化の振興を図る。 ・矢板市文化祭など文化・芸能活動の成果発表の機会を提供することにより芸術文化活動の振興を図る。 ・市民の文芸作品を広報やいたに掲載し、文芸人口の拡大を図る。				
施策の対象者	一般、団体				
今年度の目標	・文化祭の開催 ・芸術文化団体補助金の交付				
施策内容 (実施状況 実施値等)	○文化祭開催 ・11月1日～3日 作品展示:380点 芸能発表:69組 茶会:3席 ・特別企画として、作品展示会場にて郷土資料館移動体験教室「プラ板でキーホルダー作り」を同時開催。 ○芸術文化団体補助金 ・3件 75千円(矢板中央高校新聞部・文芸部、矢板ウインドオーケストラ) ※平成29年度 3件 120千円				
課題	文化祭出品数や出演者数が減少しているため、募集内容や方法について工夫する必要がある。 若い世代にもアプローチし、幅広い年代から参加してもらえるよう取り組んでいく必要がある。				

### ●自己評価

評価項目	点数	基 準	コ メ ント	
手段の妥当性	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	・文化祭においては、市民の文化・芸能活動の成果発表の機会を提供し、芸術文化活動の推進を図った。文化祭運営については、文化協会が市から受託し自ら運営している。	
手法の効率性	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	・文化祭は文化協会に実施委託。	
費用対効果	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	・総事業費のうち50万円は文化祭開催委託金。	
目標達成度	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	・文化祭3日間の開催のうち11月3日については、他事業の祭り・イベントとの同時開催により、多くの来場者でにぎわった。	
評価結果	26	A(32点以上) B(31～24点) C(23点以下)	ランク	B
今後の方向性	<input type="checkbox"/> :拡大 <input checked="" type="checkbox"/> :現状維持 <input type="checkbox"/> :一部修正 <input type="checkbox"/> :縮小 <input type="checkbox"/> :廃止			

### ●委員評価

評価項目	点数	基 準	コ メ ント	
手段の適正化	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
手法の効率性	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
費用対効果	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
目標達成度	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
評価結果	26	A(32点以上) B(31～24点) C(23点以下)	ランク	B
委員の意見	○作品展の展示工夫に努め参加者の増員に努力していることが窺える。今後も、事務局としてのアイデアを積極的に提案し努力を惜しまず、本市芸術文化の推進に御尽力願う。			

※評価ランクは、A(十分な成果である)、B(概ね良好)、C(改善等が必要)とする。

## IV 施策評価シート

施策番号	8-1-②	施策名	ともなり文芸祭祭り開催事業		主管課	生涯学習課
事業費(千円) (決算額)	平成28年度	平成29年度	平成30年度		前年度比	
	1,000	1,200	1,200		0	
制度区分	<input type="checkbox"/> :補助(国・県) <input checked="" type="checkbox"/> :市単独 <input type="checkbox"/> :その他					
事業の目的	事業開始年度:平成11年度 ・歌人「塩谷朝業」にちなみ文芸の振興を目的として「ともなり文芸まつり」を開催する。 ・市民文化のレベルアップと併せ矢板市のPRにつとめる。					
施策の対象者	一般					
今年度の目標	・ともなり文芸祭り(誌上大会)の開催 ・応募作品の増加 ・入選作品のHP発表 ・市制施行60周年記念事業の開催					
〔施策内容 実施状況 実施値等〕	<input type="checkbox"/> 文芸祭り開催 ・短歌、俳句、川柳、詩各種目実施。 <input type="checkbox"/> 小学生、中学生・高校生部門の表彰式の開催 <input type="checkbox"/> 市制施行60周年記念事業の実施 ・自由題のほか、市内小・中・高校生を対象に「たかはら山」をテーマとして作品を募集 <input type="checkbox"/> 入賞者をHPで紹介 ・大賞作品のほか、準大賞、奨励賞の作品および入選者全員の氏名をHPに掲載。 <input type="checkbox"/> 応募作品数(内())は60周年記念事業の部作品数 ・短歌 2,623(1,092) 俳句 3,783(1,464) 川柳 2,592(1,278) 詩 1,306(612) ※全体 10,304(4,446) ※前年度作品数 短歌 2,188 俳句 3,421 川柳 1,894 詩 1,112 合計8,615					
	課題	短歌(一般の部)は全国に、それ以外は県内に向けて広く作品を募集し、今後も本市のイメージアップを図る。応募方法について、気軽に参加できるよう工夫する。(応募箱の設置等)				

### ●自己評価

評価項目	点数	基準	コメント	
手段の妥当性	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	・短歌一般の部については、全国展開し、矢板市のPRに努めている。また、短歌以外にも俳句や川柳などの文芸作品を募集し、市民が参加しやすい大会としている。	
手法の効率性	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	・多数の児童生徒が参加する市内の小中学校については、応募用紙の配布や取りまとめについて工夫している。また、リピーターや他の短歌大会での応募用紙の配布なども行っている。	
費用対効果	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	・「矢板市」の認知度アップに貢献していると思われる。入賞者には副賞として矢板市の特産品などを配布している。	
目標達成度	10	<input checked="" type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	・市制施行60周年と大会第20回目の節目の年となり、記念事業の部を開催し、応募総数は過去最多の作品数となった。	
評価結果	32	A(32点以上) B(31~24点) C(23点以下)	ランク	A
今後の方向性	<input type="checkbox"/> :拡大 <input checked="" type="checkbox"/> :現状維持 <input type="checkbox"/> :一部修正 <input type="checkbox"/> :縮小 <input type="checkbox"/> :廃止			

### ●委員評価

評価項目	点数	基準	コメント	
手段の適正化	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
手法の効率性	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
費用対効果	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
目標達成度	10	<input checked="" type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
評価結果	32	A(32点以上) B(31~24点) C(23点以下)	ランク	A
委員の意見	○本市のPRになっている。今後も継続してほしい。			

※評価ランクは、A(十分な成果である)、B(概ね良好)、C(改善等が必要)とする。

## IV 施策評価シート

施策番号	9-1-①	施策名	スポーツ教室イベントの充実	主管課	生涯学習課
事業費(千円) (決算額)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度比	
	957	976	1,056	80	
制度区分	<input type="checkbox"/> : 補助(国・県) <input checked="" type="checkbox"/> : 市単独 <input type="checkbox"/> : その他				
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民一人1スポーツを目指し、市民の体力と運動能力に応じたスポーツ活動が行えるよう、スポーツ教室を開催する。</li> <li>・市民が気軽にスポーツに触れ、始めるきっかけとなるよう、幅広い年齢層を対象に、健康ひろばを開催する。</li> </ul>				
施策の対象者	市民全般				
今年度の目標	・スポーツ教室、健康ひろばの参加者人数の増加				
施策内容 (実施状況 実施値等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ教室：体育協会加盟団体に委託し開催。平成30年度長期教室19教室を実施。登録者数は736名と前年度比7名の増。</li> <li>・健康ひろば：スポーツ推進委員主催事業として平成30年度は6月～10月、全20回開催。やいた健康ポイント事業とのタイアップもあり、参加者は383名、前年比215名の増。</li> <li>※健康ポイントとは 参加者に活動量計(歩数計)を持っていただき、健康づくり活動(健康教室への参加など)に対してポイントを付与する仕組みです。貯まったポイントを商品券などの素敵な商品と引き換えることができます。</li> </ul>				
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ教室への参加者の固定化、偏りが見られる。</li> <li>・健康ポイント事業が終了しても、参加者人数が維持できるような工夫が必要である。</li> </ul>				

### ●自己評価

評価項目	点数	基準	コメント	
手段の妥当性	10	<input checked="" type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	・長期教室19教室を開催、健康ひろばを年20回開催、参加者も増加していることから、手段は妥当であると思われる。	
手法の効率性	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	・市が各加盟団体にスポーツ教室開設事業を委託することで、円滑にスポーツ活動が推進されている。	
費用対効果	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	・子どもから年配者まで幅広い年齢層に対応しているため、体力増強、技術向上及び健康維持に貢献している。	
目標達成度	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	・教室により参加者に差があるので、適数の参加者を確保することが必要となる。	
評価結果	34	A(32点以上)   B(31～24点) C(23点以下)	ランク	A
今後の方向性	<input type="checkbox"/> : 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> : 現状維持 <input type="checkbox"/> : 一部修正 <input type="checkbox"/> : 縮小 <input type="checkbox"/> : 廃止			

### ●委員評価

評価項目	点数	基準	コメント	
手段の適正化	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
手法の効率性	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
費用対効果	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
目標達成度	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
評価結果	32	A(32点以上)   B(31～24点)   C(23点以下)	ランク	A
委員の意見	○健康ひろばの参加者の増員は素晴らしい。矢板健康ポイントとのタイアップも素晴らしいアイデアだと思う。さらに、これが継続できるよう努めてほしい。			

※評価ランクは、A(十分な成果である)、B(概ね良好)、C(改善等が必要)とする。

## IV 施策評価シート

施策番号	9-1-②	施策名	スポーツ団体育成支援事業	主管課	生涯学習課
事業費(千円) (決算額)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度比	
	5,120	5,120	5,120	0	
制度区分	<input type="checkbox"/> :補助(国・県) <input checked="" type="checkbox"/> :市単独 <input type="checkbox"/> :その他				
事業の目的	本市スポーツの推進に大きな役割を担っている体育協会と、ニュースポーツやレクリエーションの一層の普及推進を図るためレクリエーション協会の活動を支援する。				
施策の対象者	市体育協会、市レクリエーション協会				
今年度の目標	体育協会とレクリエーション協会に補助金を支出し、事務局業務によりその活動が活性化されるよう支援する。				
施策内容 (実施状況 実施値等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・矢板市体育協会活動支援 5,100千円/年補助</li> <li>・矢板市レクリエーション協会活動支援 20千円/年の補助</li> </ul>				
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・競技力向上と後継者の発掘育成</li> <li>・協会の確保</li> </ul>				

### ●自己評価

評価項目	点数	基準	コメント	
手段の妥当性	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	加盟団体の育成、競技力の向上、県・地区大会出場支援、スポーツ少年団育成及びレクリエーション活動支援と、多岐にわたる支援活動を実施	
手法の効率性	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	補助金により支援することで、各加盟団体の自主性を生かすことができる。	
費用対効果	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	経費削減に努めており、適正額と思われる。	
目標達成度	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	各加盟団体の支援により、活動の活性化には寄与しているが、今後競技力の向上及び更なる普及活動が必要となる。	
評価結果	24	A(32点以上) B(31~24点) C(23点以下)	ランク	B
今後の方向性	<input type="checkbox"/> :拡大 <input checked="" type="checkbox"/> :現状維持 <input type="checkbox"/> :一部修正 <input type="checkbox"/> :縮小 <input type="checkbox"/> :廃止			

### ●委員評価

評価項目	点数	基準		
手段の適正化	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
手法の効率性	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
費用対効果	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
目標達成度	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
評価結果	24	A(32点以上) B(31~24点) C(23点以下)	ランク	B
委員の意見	○スポーツ指導者の研修と養成をお願いしたい。			

※評価ランクは、A(十分な成果である)、B(概ね良好)、C(改善等が必要)とする。

## IV 施策評価シート

施策番号	10-1-①	施策名	家庭教育推進事業	主管課	生涯学習課
事業費(千円) (決算額)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度比	
	313	278	215	△ 63	
制度区分	<input type="checkbox"/> : 補助(国・県) <input checked="" type="checkbox"/> : 市単独 <input type="checkbox"/> : その他				
事業の目的	家庭・学校・地域・関係機関との連携を図りながら、子育てしやすい環境づくりと家庭教育力向上を図る。				
施策の対象者	市民				
今年度の目標	子育て学習の開催／家庭教育指導者の育成・活用／子ども読書活動推進／家庭教育の手引き「子育てナビ」の配布				
施策内容 (実施状況 実施値等)	○保護者対象の子育て学習を、出席率の高い各小学校の就学時健診時に合わせて実施。講師を社会教育指導員や男女共同参画啓発活動団体「グループあい」にお願いしており、家庭教育指導者の育成や活用に繋げている。その際、「子育てナビ」を配布し、就学前の家庭教育について振り返るきっかけづくりを行った。				
課題	オピニオンリーダー等ボランティアの育成。 家庭教育学級等の機会を増やす。				

### ●自己評価

評価項目	点数	基準	コメント		
手段の妥当性	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	生涯学習課、社会教育指導員、男女共同参画啓発活動団体、学校支援ボランティア関係が連携して子育て学習事業を実施している。		
手法の効率性	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(3)	就学時健診の待ち時間に子育て学習を実施することで、効率的に保護者全員が参加でき、時間の無駄も省略できた。		
費用対効果	10	<input checked="" type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	就学時健診を受ける子どもの保護者を対象に市内全ての小学校で開催。ほぼ全員の保護者が参加するので有効活用され、効果は高い。		
目標達成度	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	子ども読書活動推進のため、読み聞かせに関する親学習プログラムを開発し実践した。		
評価結果	32	A(32点以上) B(31～24点) C(23点以下)	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 70%; border: none;">ランク</td> <td style="width: 30%; border: none;">A</td> </tr> </table>	ランク	A
ランク	A				
今後の方向性	<input type="checkbox"/> : 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> : 現状維持 <input type="checkbox"/> : 一部修正 <input type="checkbox"/> : 縮小 <input type="checkbox"/> : 廃止				

### ●委員評価

評価項目	点数	基準	コメント		
手段の適正化	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)			
手法の効率性	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)			
費用対効果	10	<input checked="" type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)			
目標達成度	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)			
評価結果	32	A(32点以上) B(31～24点) C(23点以下)	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 70%; border: none;">ランク</td> <td style="width: 30%; border: none;">A</td> </tr> </table>	ランク	A
ランク	A				
委員の意見	○とても内容が充実した「子育てナビ」ができている。さらに関係機関との連携を図り学校教育においても、家庭教育学級の機会を増やし活用できないか検討願う。				

※評価ランクは、A(十分な成果である)、B(概ね良好)、C(改善等が必要)とする。

## IV 施策評価シート

施策番号	10-1-①	施策名	家庭教育推進事業	主管課	公民館
事業費(千円) (決算額)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度比	
	145	129	112	△ 17	
制度区分	<input type="checkbox"/> :補助(国・県) <input checked="" type="checkbox"/> :市単独 <input type="checkbox"/> :その他				
事業の目的	事業開始年度:平成11年度 矢板・泉・片岡公民館が主催となり、保護者を対象に子育ての知識や技能の習得を目的として、保護者同士の交流や研修会などを通し、家庭教育力の向上を図る。				
施策の対象者	小中学生と保護者				
今年度の目標	今までは、一部内容を参加者自らが決定し実施していたが、子育てや教育に関心を持っている人だけの参加となっていたため、誰もが参加しやすい内容を各公民館で企画し参加者の増に繋げていく。				
施策内容 (実施状況 実施値等)	○家庭教育学級の開設 ●矢板公民館 ママパパKIDSお楽しみ会 8回 参加者延べ178人 ●泉公民館 親子でnikoチャレ! 9 参加者延べ189人 ●片岡公民館 ちびにこ 8回 参加者延べ169人 ○三館合同講演会(防災まちカフェ) 参加者84人 毎回実施後、アンケートを取り、PDCAサイクルを回している。				
課題	若い世代の方は、広報誌を見ないようであるので、やいこみゆにて情報を発信しているが、登録者しか見れない。 学校行事・部活や塾等で児童・生徒や保護者の多忙化があり、参加できない状況である。				

### ●自己評価

評価項目	点数	基準	コメント	
手段の妥当性	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	子の対象年齢に合わせて、家庭教育学級を開設している。	
手法の効率性	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	広報誌のほか、やいこみゆによる情報発信、ママ友への声掛けにより、参加者の増に繋がった。	
費用対効果	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	低額の講師謝金で行っている。託児は、ボランティアの協力を得ている。	
目標達成度	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	年度ごとに内容を変えるなど、各公民館で工夫を凝らした企画をした結果、新たな参加者が増えた。	
評価結果	26	A(32点以上)   B(31~24点) C(23点以下)	ランク	B
今後の方向性	<input type="checkbox"/> :拡大 <input checked="" type="checkbox"/> :現状維持 <input type="checkbox"/> :一部修正 <input type="checkbox"/> :縮小 <input type="checkbox"/> :廃止			

### ●委員評価

評価項目	点数	基準	コメント	
手段の適正化	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
手法の効率性	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
費用対効果	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
目標達成度	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
評価結果	26	A(32点以上)   B(31~24点)   C(23点以下)	ランク	B
委員の意見	○毎年、工夫された内容になっている。さらに、情報発信を工夫すると共に参加者の口コミで広げてもらえるように努力してほしい。			

※評価ランクは、A(十分な成果である)、B(概ね良好)、C(改善等が必要)とする。

## IV 施策評価シート

施策番号	10-2-①	施策名	心の教育推進事業等の充実	主管課	生涯学習課
事業費(千円) (決算額)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度比	
	200	250	150	△ 100	
制度区分	<input type="checkbox"/> :補助(国・県) <input checked="" type="checkbox"/> :市単独 <input type="checkbox"/> :その他				
事業の目的	事業開始年度:平成10年度 地域の伝統行事の伝承活動や地域の交流・体験活動などを通し、地域の連携を深め子どもの健全育成を図る。				
施策の対象者	心の教育推進事業推進地区				
今年度の目標	事業の周知方法の検証及び見直しを行い、新たに事業に参加する地域の指定を行う。				
施策内容 (実施状況) (実施値等)	<input type="checkbox"/> 心の教育推進事業推進地区の指定 H30推進地区(上伊佐野、玉田、つつじが丘) <input type="checkbox"/> 推進地区発表会の開催				
課題	少子化や子どもの多忙化などに伴い、事業参加困難な地区が増えている。				

### ●自己評価

評価項目	点数	基準	コメント	
手段の妥当性	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	広報等により、事業の周知及び参加地域の募集を行っているが、新規に取り組む地域が少ない現状がある。未実施地区へは、事業実施の案内を行った。	
手法の効率性	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	地域で行う大人と子どもの交流事業に対して、委託料を支払うものであり、事業内容も地域に応じて実施されている。効率性は高いと考えられる。	
費用対効果	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	委託料によって地域の費用負担が軽減されるため、費用対効果はあると考えられる。	
目標達成度	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	平成30年度現在、40の地域が事業に取り組んできたが、まだ事業に取り組んでいない地域がある。	
評価結果	24	A(32点以上) B(31~24点) C(23点以下)	ランク	B
今後の方向性	<input type="checkbox"/> :拡大 <input type="checkbox"/> :現状維持 <input type="checkbox"/> :一部修正 <input type="checkbox"/> :縮小 <input checked="" type="checkbox"/> :廃止			

### ●委員評価

評価項目	点数	基準		
手段の適正化	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
手法の効率性	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
費用対効果	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
目標達成度	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
評価結果	24	A(32点以上) B(31~24点) C(23点以下)	ランク	B
委員の意見	○20年間の長きにわたり実施されましたことを感謝いたします。廃止も妥当と考えます。			

※評価ランクは、A(十分な成果である)、B(概ね良好)、C(改善等が必要)とする。

## IV 施策評価シート

施策番号	10-3-①	施策名	青少年活動推進事業	主管課	生涯学習課
事業費(千円) (決算額)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度比	
	645	624	1,313	689	
制度区分	<input type="checkbox"/> :補助(国・県) <input checked="" type="checkbox"/> :市単独 <input type="checkbox"/> :その他				
事業の目的	事業開始年度: 青少年の地域参画力を高め、自立に向けた力を身に付けさせるため、「心の教育」、「地域づくり」、「まちづくり」の視点に立った体験活動を実施するほか、青少年が地域社会の一員として自覚を高め、積極的な役割を果たすことができるよう青年リーダー研修や社会参画活動を促進する。				
施策の対象者	市内青少年				
今年度の目標	ふれあいカードを小1～中3まで配布し、地域活動・ボランティア活動への参加を促す。ちびっこ広場事業の実施。子ども会連合会活動として笠間市との姉妹都市交流会を開催し、体験活動機会の提供及び参加人数の増加を図る。ジュニアリーダースクラブ活動における会員の自主企画事業の実施、及び会員一人一人の自立とコミュニケーション能力の向上を図るための経験を積ませる。				
施策内容 (実施状況 実施値等)	○ちびっこ広場 一日一休さん(寺での宿泊体験)小学生30人、親子で土器づくり体験(土器づくり、火おこし体験) 親子8組(小学生10人、保護者9人)、親子で高原山ハイキング! 親子22組(小学生25人、保護者24人)、親子で正月凧づくり 親子8組(小学生10人、保護者9人) ○矢板市・笠間市子ども会交流会 小学生65人(矢板市23人、笠間市42人) ○ジュニアリーダースクラブ活動 定例会13回、研修会1回、市及び行政区事業協力等12回				
課題	ちびっこ広場事業については、スタッフ数、会場都合などにより人気事業の募集人数に限られてしまうこと。また、実行委員の高齢化。少子化の影響や子どもの多忙化により、子ども会への加入人数が減少している。ジュニアリーダー活動においては、行事への参加に偏りがあることと各会員の自立及びコミュニケーション能力の向上が達成できていない。				

### ●自己評価

評価項目	点数	基準	コメント	
手段の妥当性	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	子どものみで寺に宿泊する「一日一休さん」など、自立心を育み、仲間づくりができる体験活動機会を提供できている。	
手法の効率性	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	ちびっこ広場事業において、想定した募集人数に対して応募があり、たくさんの小学生等に体験活動を経験する機会が提供できている。企画のマンネリ化を避けるため新規企画を実施した。	
費用対効果	4	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input checked="" type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	少子化や子どもの多忙化により、子ども会への加入人数が減少していることが課題である。ジュニアリーダーにおいては、自ら会議を進めるなどの自立した行動になかなか結び付かない状況である。	
目標達成度	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)	ちびっこ広場事業に関しては、新規企画を実施するなど概ね目的を達成できていると考える。子ども会の現状やジュニアリーダースクラブ活動における自主性の促進には課題が残る。	
評価結果	26	A(32点以上) B(31～24点) C(23点以下)	ランク	B
今後の方向性	<input type="checkbox"/> :拡大 <input type="checkbox"/> :現状維持 <input type="checkbox"/> :一部修正 <input checked="" type="checkbox"/> :縮小 <input type="checkbox"/> :廃止			

### ●委員評価

評価項目	点数	基準	コメント	
手段の適正化	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
手法の効率性	8	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input checked="" type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
費用対効果	4	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input type="checkbox"/> 普通(6) <input checked="" type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
目標達成度	6	<input type="checkbox"/> 高い(10) <input type="checkbox"/> やや高い(8) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(6) <input type="checkbox"/> やや低い(4) <input type="checkbox"/> 低い(2)		
評価結果	24	A(32点以上) B(31～24点) C(23点以下)	ランク	B
委員の意見	○ジュニアリーダーの活動の場を広げてほしい。(※せっかくやる気があるって入ってきたのだから) ○子供会交流会等の内容を工夫し、本市開催の場合は、参加者の増に努めてほしい。			

※評価ランクは、A(十分な成果である)、B(概ね良好)、C(改善等が必要)とする。

# 矢板市教育行政事務点検評価委員会設置要綱

## (設置及び目的)

第1条 矢板市教育委員会（以下「教育委員会」という。）は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条第1項に規定する教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価（以下「事務の点検評価」という。）を行うにあたり、同条第2項の規定に基づき、教育に関し学識経験を有する者の知見を活用するため、矢板市教育行政事務点検評価委員会（以下「点検評価委員会」という。）を設置する。

## (所掌事務)

第2条 点検評価委員会は、次に掲げる事項について、事務の点検評価を行い、その結果を教育委員会に報告する。

- (1) 教育委員会の基本方針に基づき行う主要施策に関すること。
- (2) その他教育委員会が必要と認める事項に関すること。

## (組織)

第3条 点検評価委員会は、委員3人以内で組織する。

2 委員は、教育に関し学識経験を有する者のうちから、教育委員会が委嘱する。

## (任期)

第4条 委員の任期は2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任することができる。

## (委員長)

第5条 点検評価委員会に委員長を置く。

2 委員長は、委員の互選により定める。

3 委員長は、会務を総括し点検評価委員会を代表する。

4 委員長に事故あるときは、委員長があらかじめ指定した委員がその職務を代理する。

## (会議)

第6条 点検評価委員会は、委員長が招集し議長となる。

2 点検評価委員会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことはできない。

- 3 検討委員会は、必要があると認めるときは、委員以外の者の出席を求め、意見を聴きまたは、必要な資料等の提出を求めることができる。

**(事務局)**

第7条 点検評価委員会の庶務は、教育委員会事務局教育総務課において処理する。

**(補則)**

第8条 この要綱に定めるもののほか、点検評価委員会の運営に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

この要綱は、公布の日から施行する。

令和元年度矢板市教育委員会点検・評価報告書

発行／令和元年10月

矢板市教育委員会事務局

教育部教育総務課

電話:0287-43-6217 FAX:0287-43-4432

E-mail:kyouiku@city.yaita.tochigi.jp